

# 2025年度 大正大学 【学校推薦型選抜】 高大接続入試（指定校）

## 事前課題

### 【問題】

以下の文章は、高校の先生が生徒に対して志望理由書の添削指導を行っている様子を示したものである。生徒の答案に先生がコメントをして、生徒が書き直しをしていく過程を参考にして、あなたの、大正大学〇〇学部〇〇学科への志望理由を600字以内で述べなさい。

### ●指導1回目

#### 生徒答案①

私は、法律に関心がある。法律というものがあるので、人は安心して暮らせますし、自分も法律を守ることで、他人に迷惑をかけないでいることができるからだ。そうした大切な法律について、私はあまり詳しくないのだが、それでは立派な社会人になることはできないので、法律を学びたいと考えたのだ。

したがって、大学では法学部に進学し、法律についてしっかりと学んでいきたいと思っています。

#### 先生コメント①

法律について関心があるというのはわかるが、あなたの漠然とした思いを述べているだけである。「大切だ」というのは当然だが、あなたがなぜ大切だと思うのかが伝わってこないのである。なぜ学びたいのか、大学でどう学びたいのか、自分の体験も含めて考えてみてほしい。また、文末表現だが、「だ・である体」と「です・ます体」が混在しているので、統一すること。

### ●指導2回目

#### 生徒答案②

高校3年間、バスケットボール部に所属し、一日も練習を休まず、3年の時には副部長を務めた。そこで私は、ひとつのことを粘り強く長く続ける力を身に付けた。また、苦しい時も部員みんなで助け合うことで乗り越え、チームワークの重要性に気が付いたのだ。

貴学の法学部に進学したら、法律の勉強をしっかりと続け、大学の仲間たちと共に学んでいきたい。将来は、警察官になり、人々が法律を守って生きていく、よい社会を作っていきたい。

#### 先生コメント②

部活で経験したことを大学で活かすこと、法律を学ぶことが警察官の仕事に繋がることを意識して書いたのは悪くない。しかし「粘り強く」「仲間と共に」は、とくに法学部に限った話しではないし、あなたが法律を学ぶことと人々が法律を守るものの関係もよくわからない。まず、部活での学びと法学部の学びの共通点を探してみよう。さらに、法律を学ぶとはどういうことなのかをあなたなりに明らかにして、それが警察官としてどう役立つのかを示すとよい。

# 2025 年度 大正大学 【学校推薦型選抜】 高大接続入試（指定校）

## 事前課題

### ●指導 3 回目

#### 生徒答案③

高校 3 年間のバスケットボール部で学んだのは、ルールを守ることである。ゲームのルールを守るのは当然だが、部内の規律や決めごとを守ることによって、部全体に緊張感が生まれ、そのことで部員の技術も向上したからである。

私は、大学で法律を学びたいと考えているが、法やルールの根本原理、つまりその根拠について学びたい。人間には法がなぜ必要なのか考えたいのである。

将来は、警察官を目指している。大学で学んだことを活かし、人々に法律を守ってもらうだけでなく、法律を学ぶことと、適切に運用することによって、安心できる暮らしを提供したいと思っている。

#### 先生コメント③

部活でルールの大切さを学び、それがきっかけで、大学で法学部を志望し、将来は警官として法律を運用したいという内容。高校、大学、将来に内容的な繋がりができていることを評価したい。この方向で書いていくのでよいが、もう少し肉付けしていくべきだし、600 字まで書かなければならない。法律とはどのようなもので、法学部ではどんな講座やゼミで何を学ぶのか、警察官が法律を適切に運用するとはどういうことか、具体的に述べていく必要がある。また、大学生になって、大学の勉強以外でやりたいことなど示し、そこで学べることも、将来役に立つのではあるまいか。さらに調べ、考え、志望理由を完成させること。